

2 海洋政策の一元化

① 目的

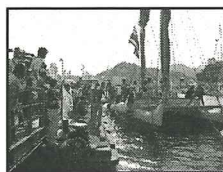
- ◆ 海に関する行政機構を一元化し、総合的な企画立案ができるようにします。



② 主要施策

◆ 「宇和島市海洋政策部」の創設

- ・ 産業経済部水産課・商工観光課、建設部建設課港湾係、環境部環境課など海に関係する各課を統合し、総合的に海洋行政を統轄する「海洋政策部」を創設。



海洋政策部	海洋企画課	宇和島市総合海洋計画の策定
		海洋環境負担金の徴収（注①）
		水産物の価格調査、統計
	海洋資源課	各研究機関との連携による水産物の研究開発
		漁業に関する事
	海洋経済課	観光に関する事
		水産加工品に関する事
		水産関係企業の誘致、雇用に関する事
	海洋整備課	港湾に関する事
		漁港に関する事
	海洋環境課	海の環境保全に関する事
		海上パトロール活動に関する事（注②）
		海洋環境負担金の運用（注①）

注①）「海洋環境負担金」制度を導入し、海の環境保全に関する市民意識を向上させる。その用途は海の環境保全・

研究、起業支援環境の整備費とします。

注②）海上保安庁と連携を密にし過剰養殖やごみの不法投棄などを防止する為、海上パトロール活動を促進します。



③ 予想される効果

◆ 総合的な海洋政策を企画立案し、実行できます。

- ・ 港湾・漁港の区別なく、宇和海沿岸を総合的な視点で整備できます。
- ・ 海上輸送網・観光施設の総合整備による観光・交通（貿易・豪華客船等）政策促進。
- ・ 産学民との連携による海洋に関する計画・実行がスムーズになります。
- ・ 他の海洋都市（国内外）との姉妹都市提携・協力体制の構築。
- ・ 外部から移住してきた有力研究者・技能者（マイスター）に対する優遇税制。